

臥竜塾セミナー2020③

21 世紀型保育のススメ

テーマ「チーム保育」

第182号 2020年8月24日発行

ミマモルジュ挨拶

ホテルに宿泊客の様々な相談や
ご要望に応えるコンシェルジュがいる
ように、保育においても様々な
ご要望や悩みがあると思います。

「見守る」+「コンシェルジュ」=
ミマモルジュとして、保育に関する
ご要望にお応えしていけるよう
活動していきます。

株式会社カガヤ 奥山卓矢

臥竜塾 2020③

本誌172号に続き、2020年度の臥竜塾セミナーについてです。

昨年度に引き続き、新宿せいが子ども園 藤森平司先生著『21世紀型保育のススメ』の内容に沿って、年間講座が行われています。

今年度は、『21世紀型保育のススメ』4巻からのスタートしており、
テーマは「チーム保育」についてです。

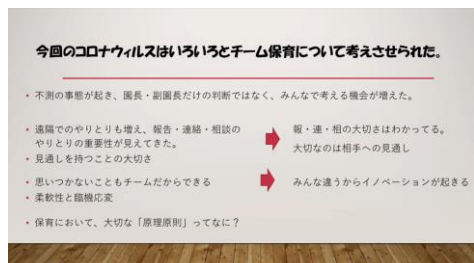
今回は、大阪府にある、たちばな幼稚園の^{むらほし}郵橋先生が「チーム保育」について園での取り組みをお話されています。^{むらほし}郵橋先生は以前、新宿せいが保育園で保育士としても勤められていました。

たちばな幼稚園で「チーム保育」を取り組み始められてからの変遷や、
コロナにおけるチーム保育の重要性など様々な実践について語られています。

■チーム保育についてのセミナーバックナンバー

第1回のセミナー動画は[こちら](#)から。

第2回のセミナー動画は、[こちら](#)からお願い致します。



Youtube

<https://youtu.be/jx10ORQATE4>